



令和元年度6月号

朝二中だより

朝霞市立朝霞第二中学校
令和元年6月3日発行

〒351-0007 朝霞市岡199
TEL 048 (461) 6540
Fax 048 (467) 4742

何が出来るか

校長 杉山 巖

1学期の大きな行事、体育祭と中間テストが終わり1学期も折り返しの6月になりました。

体育祭は、誰もが最後まであきらめることなく走り抜き、熱い想いをぶつけてくれたのではないかと感じています。また、その後の朝礼でも話をしましたが、**朝霞二中の体育祭の特色の一つである入場行進**については、今年もすばらしい出来でした。生徒の皆さんは自分たちの入場行進を見ることができませんが、保護者や地域の方の大きな拍手を聞いて、**感動してもらえている**実感が持てたのではないかと思います。

大勢の者が一つのことを成し遂げることの難しさ、特に数が多くなればなるほど難しくなる中で、みんなが揃っている姿、気持ちを一つにしようとしている姿を観客の皆様に見せることができたと思います。

さて、5月は**学校や子どもに関わる大きな事件、事故**がニュースとなり、家庭でも話題になったかと思えます。

28日朝、川崎で起きた連続殺傷事件では、20人が切りつけられ2人が命を落としています。8日の大津市の園児が巻き込まれた交通事故では、16人が被害に遭い、2人の園児が亡くなっています。どちらも被害に遭った人たちは何の落ち度もないのに、大変残念で悲しい話です。

もし、似たようなことが**自分の回りで起きたら**どう対処すれば良いのか想像もできないところです。いきなり刃物を持った通り魔に襲われたら……。通り魔でなくとも不審者に遭遇したら……。**何が出来るでしょうか。**

これをしておけば大丈夫という万全策は無いでしょう。何をしても被害に遭う可能性を完全に0には出来ません。しかし、**0に近づく努力はできる**でしょう。

人通りの多い道を使う、集団で行動する、防犯ブザーを携帯する、など、まず**基本に沿って行動すること**だと思います。今回は大勢の犠牲者が出てしまいましたが、誰かが気付いて大声を上げることが出来たら、防犯ブザーを鳴らすことができたなら被害を少なく出来るかもしれません。

『**青少年を守り育成する家**』のプレート掲示のあるところは、子どもの『**もしもの駆け込み場所**』として公共施設やお店、あるいは一般家庭でも人が比較的いるところに掲示をお願いしています。**家庭で確認**してみるのも良いでしょう。

交通事故対策はどうでしょうか。登下校に限らず、歩道があるところはきちんと**歩道を歩いていますか。**きちんと**信号を守っていますか。**きちんと**横断歩道を渡っていますか。**やはり、**基本に沿って、ルールを守って行動する。**やはり、これではないでしょうか。

また、大津市の事故では、横断歩道の位置がもう少し交差点の外側だったなら縁石の位置が違って、事故を防ぐことができたかもしれないといわれています。**交差点の構造や道路標識、路面標示の改良**で事故を防ぐことができるのなら、**市役所**にお願いしていくという方法もあります。是非、**安心・安全な登下校**について、家庭でも話題にしてみてください。